



想いをつなぐ
持続可能な未来へ

潤いの季節、新たな歩みのはじまり

有田市の6月は、まさに「潤いの季節」という言葉がふさわしい時節です。

しとしと降り注ぐ恵みの雨は、私たちの宝であるみかんの木々を深い緑に染め上げ、たっぷりと水分を蓄えさせていきます。有田川に目を向ければ、活気づく水面にアユが銀色に跳ね、漁港では漁師たちが朝早くから出港し、太刀魚をはじめとした海の恵みを運んできてくれます。

まちのあちこちでは、伝統行事の準備が静かに動き出します。なかでも糸我地区の紫陽花寺・仁平寺は、雨に濡れて咲き誇る花々が、訪れる人の心に深い潤いを届けてくれます。

それは、眩い夏の最盛期を前にした、静かなながらも力強いエネルギーに満ちたひと月と言えるでしょう。

さて、去る5月2日に挙行いたしました市制施行70周年記念式典には、多くの市民の皆様にご臨席を賜り、盛大に開催することができました。当日ご参加いただいた皆様、そして式典には来られなくとも、この大きな節目に思いを寄せてくださったすべての皆様に、改めて心より御礼申し上げます。皆様と

もにこの日を迎えられたことは、私にとってこの上ない喜びであり、誇りです。

式典で私は、皆様をお願いを申し上げました。

「有田市は、ええとこや」と、声に出してみてください、と。

窓から見える山も、風に乗ってくる潮の香りも、すべて、このまちの宝物です。

私たちはこの日を、単なる「お祝いの日」とはいたしません。70周年は、積み重ねてきた歴史に感謝しつつ、未来を描き出す「新たな出発の日」でもあります。誇り高きまち、有田市。その名にふさわしい新たな歩みを、ここから皆様と共に進めてまいりましょう。

雨を受け止めて深く根を張るみかんの木のように。流れに逆らって力強く跳ねるアユのように。

私もまた、市民の皆様と手を取り合い、豊かな実りある未来へと、一歩ずつ歩みを進めてまいります。

引き続き、変わらぬご理解とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

有田市長 玉木 久登

有田川クリーン作戦 ～みんなで取り組む環境美化～

7/5日
7:00～

有田川クリーン作戦は、今年で26回目となります。

自分たちの住む有田市を美しいまちにするため、皆様のご参加・ご協力をお願いします。

集合場所については、生活環境課にお問い合わせください。

※小雨決行（悪天候により中止する場合は放送でお知らせします）

☎ 生活環境課 TEL 22-3565



広告 市収入の一部とするため有料広告を掲載しています。

より良い広報づくりのため、皆様のご意見ご要望を経営企画課へお寄せください。